

24課 提案する・意志を表す

- 〔復習〕 ・あした海へ行ってみませんか。
 ・疲れたときはゆっくり寝たほうがいいですよ。

1 ~ (よ)うではないか

⇒一緒に~しよう・~しませんか。 [硬い言い方]

- ①環境を守るために何ができるか、考えてみようではないか。
 ②みんなで協力して、このイベントを成功させようじゃないか。
 ③問題の解決を目指し、話し合おうではありませんか。

動 う・よう形 +ではないか

- ⚠ 強く誘いかける男性的な言い方で、政治家の演説などに見られる。日常の会話ではあまり使わない。
 多数の人に呼びかける言い方。

2 ~ことだ

→26課-〔5〕

⇒~する/~しないことが大切だ・~した/~しないほうがいい。

- ①いいアイデアを見つけるためには、普段から何でも思いついたことをメモしておくことだ。
 ②太りたくなければ、夜遅く食べないことです。
 ③大切な決定をしなければならぬときは、いろいろな人の意見を聞いてみることです。

動 辞書形/ない形 +ことだ

- ⚠ 過去・否定・疑問の形はない。意志動詞につく。忠告する言い方なので、目上の人には使わないほうがいい。

3 ~ものだ/~ものではない

→23課-〔1〕、26課-〔2〕

⇒~したほうがいい・~しなければならない/~しないほうがいい・~してはいけない。

- ①人との出会いは大切にするものだ。
 ②日本では、お見舞いの時は鉢植えの花はあげないものですよ。
 ③気軽に人にお金を貸すものではない。
 ④植木の枝を切ろうとして腰を痛めてしまった。やはり慣れないことはするものではないね。

動 辞書形/ない形 +ものだ

動 辞書形 +ものではない

- ⚠ 一般的な常識を表す。対象が特定のものや人の場合には使わない。目上の人には使わないほうがいい。



4 ~ことはない

⇒~する必要はない。

- ①用事は電話で済みますから、なにもわざわざ行くことはありません。
 ②彼の言葉など気にすることはないよ。いつもきつい言い方をする人だから。
 ③ホームステイは初めてだったが、みんなが親切にしてくれたので、そんなに心配することはなかった。

動 辞書形 +ことはない

- ⚠ 話者の判断を表す。質問の形はない。話者自身のことにはあまり使わない。必要がないと初めから決まっているような場合には使わない。

5 ~まい/~(よ)うか~まいか

→22課-〔4〕

⇒~するつもりはない・~しないでおう/~しようか~しないでおうか

- ①こんなばかな失敗は二度とするまい。気をつけよう。
 ②父は子供が選んだ道には口を出すまいと思っているようだ。
 ③夫は家族に心配をかけまいとして、会社を辞めたことを話してくれなかった。
 ④掃除ロボットを買おうか買うまいか決心がつかない。
 ⑤難しそうな仕事なので、引き受けようか引き受けまいかだいぶ迷ったが、思い切ってやってみることにした。

動 辞書形* +まい 動 う・よう形 +か+動 辞書形* +まいか (同じ動詞を使う。)

*動Ⅱ・Ⅲ→動 辞書形/ます +まい する→するまい・すまい

- ⚠ 「~まい」は話者以外の意志を表す場合は、「~と思っているようだ・~としている」などが必要。この言葉がつかっていない場合は、推量の意味になる。

6 ~ものか

→12課-〔3〕

⇒絶対~するつもりはない。

- ①あんな無責任な人とはもう一緒に仕事をするものか。
 ②この計画を絶対実行したい。他人に何を言われてもあきらめるものか。
 ③今日こそは遅刻するものかと毎日思うけれど、やっぱり何分か遅刻してしまう。

動 辞書形 +ものか

- ⚠ 否定の意志を少し感情的に強く言う。「もんか」はさらにくだけた言い方。



1

- 1 これからわたしたちの力で、明るい日本を()ではありませんか。
- a 作っ^ていこう b 作っ^ていく c 作っ^ていくの
- 2 皆^{みな}さん、リサイクル運動に()。
- a 協力^{きょうりやく}しようではない b 協力^{きょうりやく}しようではないのか c 協力^{きょうりやく}しようではないか

2

- 1 けがをしたくなければ、工事現場^{こうじげんば}には()。
- a 入ることではない b 入らないことだ c 入らないほうがいいことだ
- 2 子供^{こども}にはまず正しい生活習慣^{せいかつしゅうかん}を()ことだと思う。
- a 身^みにつけさせる b 身^みにつけさせた c 身^みにつけさせての
- 3 ()、うそをつかないことだ。
- a 信頼^{しんらいかんけい}関係を作るのは b 信用^{しんよう}される人というの c 人に信用されたいのなら

3

- 1 親^{おや}は子供^{こども}の面倒^{めんどう}をちゃんと()ものだ。
- a 見る b 見ている c 見た
- 2 ()は、借りたらすぐ返^{かえ}すものだ。
- a 1,000円 b お金 c あの時のお金
- 3 ()ときは、前^{ぜん}日^{じつ}よく休^{やす}むものです。
- a 山登^{やまのぼ}りをする b 今^{こん}度^どの連休^{れんきゅう}に富^ふ士^じ山^{さん}に登^{のぼ}る
- c A社のツアーで富^ふ士^じ山^{さん}に登^{のぼ}る
- 4 人^{ひと}にはさみ^{わた}を渡^{わた}すときは、とが^あったほうを相^あ手^てに向^むける()。
- a ものです b もものではありません c ものですか

4

- 1 試合^まに負^まけたことに、あなた一人^{せきにん}が責任^{せきにん}を()ことはありません。チームみんなの責任^{せきにん}です。
- a 感^{かん}じる b 感^{かん}じた c 感^{かん}じている
- 2 ここは無^む料^{りょう}駐^{ちゅう}車^{しや}場^{じやう}だから、お金^{かね}を()よね。
- a 払^{はら}わないことだ b 払^{はら}うべきではありません c 払^{はら}うことはありません
- 3 来週^{らいしゅう}木曜^{もくよう}日に健康^{けんこう}診^{しん}断^{だん}を行います。当^{とう}日^{じつ}は朝^あご飯^{はん}を()。
- a 食^くべることはありません b 食^くべないでください c 食^くべるものではありません

5

- 1 たばこはもう()と決^{けつ}心^{しん}したが、やっぱりやめられない。
- a 吸^すうまい b 吸^すおうまい c 吸^すわないよう
- 2 もうこんな危^{あぶ}ないことは()まいと心^{こゝろ}に決^きめた。
- a できる b ある c する
- 3 親^{おや}に本^{ほん}当^{とう}のことを言^いおうか言^いうまいか()。
- a わからない b 3日も考^{かんが}えている c 関^{かん}係^{けい}ない
- 4 彼^{かれ}は勉^{けん}強^{きやう}への興^{きやう}味^みを失^{うしな}ったので、()。
- a 退^{たい}学^{がく}しようかするまいか b 退^{たい}学^{がく}しようかと考^{かんが}えている c 退^{たい}学^{がく}しまいかと迷^{まよ}っている

6

- 1 お兄^{おに}ちゃんなんか()もんか。
- a 負^まける b 勝^かつ c 負^まけない
- 2 あ、どろぼう。財^{さい}布^ふを取^とられた。()もんか。必^{かな}ず捕^{つか}まえるぞ。
- a 逃^にげる b 逃^にげた c 逃^にがす

1~6

- 1 先生^{せんせい}、()。
- a 無^む理^りをしな^しないことですよ b 無^む理^りをするものではありませんよ
- c 無^む理^りをな^しさいませんように
- 2 来^{らい}年^{ねん}の試^し験^{けん}に合^{ごう}格^{かく}したか^かつたら、()。
- a もっと努^ど力^{りき}しようではないか b もっと努^ど力^{りき}するものだ c もっと努^ど力^{りき}することだ
- 3 皆^{みな}さん、今^{こん}日^{じつ}の派^ぱーティ^ーは楽^{らく}しく()。
- a 過^すごそうじゃあ^ありませんか b 過^すごすものですよ c 過^すごすことですよ
- 4 失^{しつぱい}敗^{ぱい}作^{さく}と言^いって^も、()。これ^{これ}で十^{じゅう}分^{ぶん}です。
- a 作^{つく}り直^{なお}さないことだ b 作^{つく}り直^{なお}すこと^{こと}はあ^ありません c 作^{つく}り直^{なお}さないもの^{もの}です
- 5 親^{おや}の言^いうこと^{こと}はもう()。僕^{ぼく}の気^き持^{もち}ちを^をぜんぜんわ^わか^かつてい^いない。
- a 聞^きかないことだ b 聞^きくもの^{もの}ではない c 聞^きくもの^{もの}か
- 6 君^{きみ}が悪^{あく}いん^{いん}じゃ^{じゃ}ない^{ない}んだ^{んだ}から()。
- a 謝^{あやま}る^ること^{こと}はな^ない b 謝^{あやま}る^るもの^{もの}ではない c 謝^{あやま}る^るまい